

データヘルス計画書

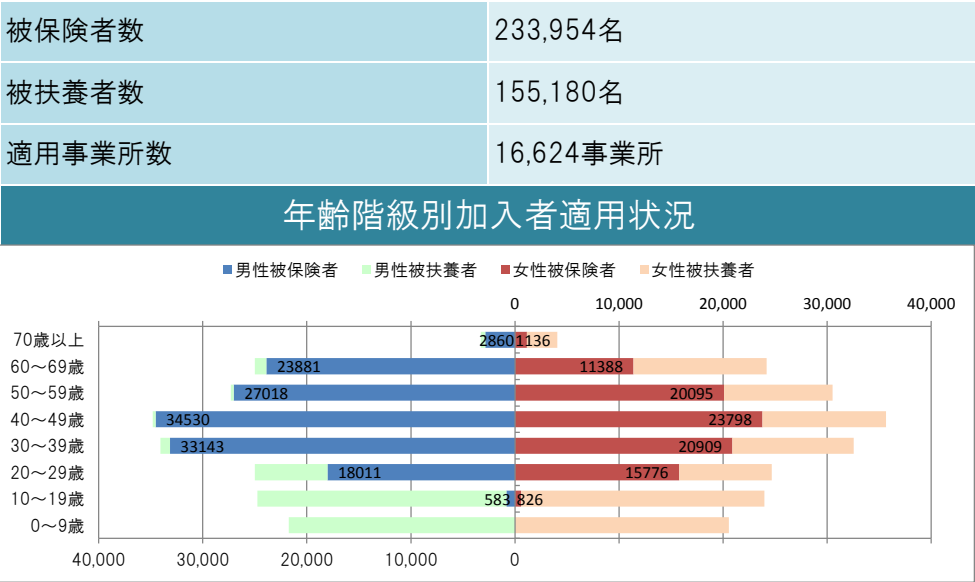
計画年度 平成27年度～29年度

平成27年3月31日

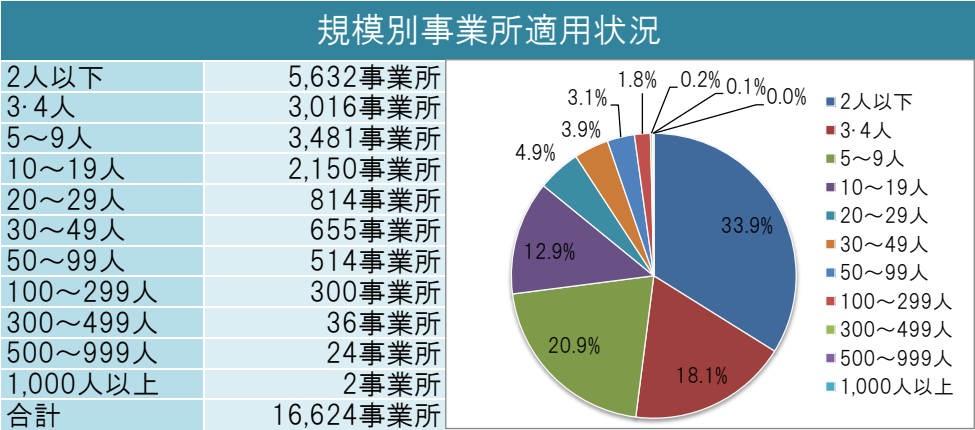
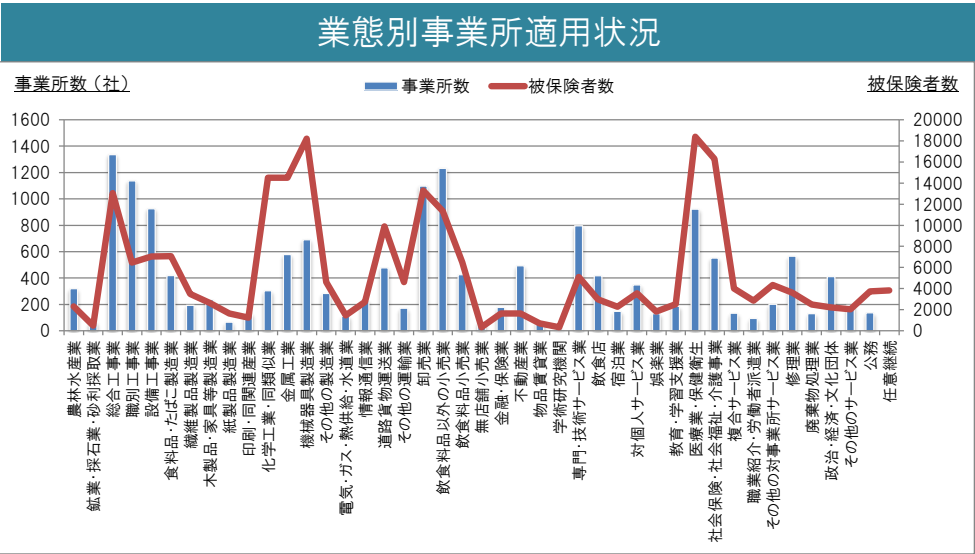
全国健康保険協会富山支部

1 適用状況（平成26年3月末現在）

(1)加入者数、適用事業所数、年齢階級別加入者適用状況



(2)業態別・規模別事業所適用状況



2 データヘルス計画に係る保険者の体制等

担当者 担当業務	支部長	企画総務部 長	業務部長	企画総務部グループ			
				グループ長	リーダー(1人)	スタッフ(1人)	契約職員
計画の立案				○	○	○	
計画の実践				○	○	○	
進捗管理等	○	○	○	○	○	○	

担当者 担当業務	保健グループ						その他職員(3 名)
	グループ長	リーダー・専 門職(2人)	スタッフ(1 人)	契約職員			
				保健師(7名)	管理栄養士(4名)	事務補助員(4名)	
計画の立案	○	○					○
計画の実践	○	○	○	○	○	○	
進捗管理等	○	○	○				○

3 その他基本情報

健康保険組合と比較して、加入事業所との関係が希薄である。

4 基本情報のまとめ

10人未満の事業所が約3/4を占め、事業所構成が小規模の事業所に偏っている。

建設業(業態区分03～05)や卸売業(業態区分19～20)の事業所が多い。

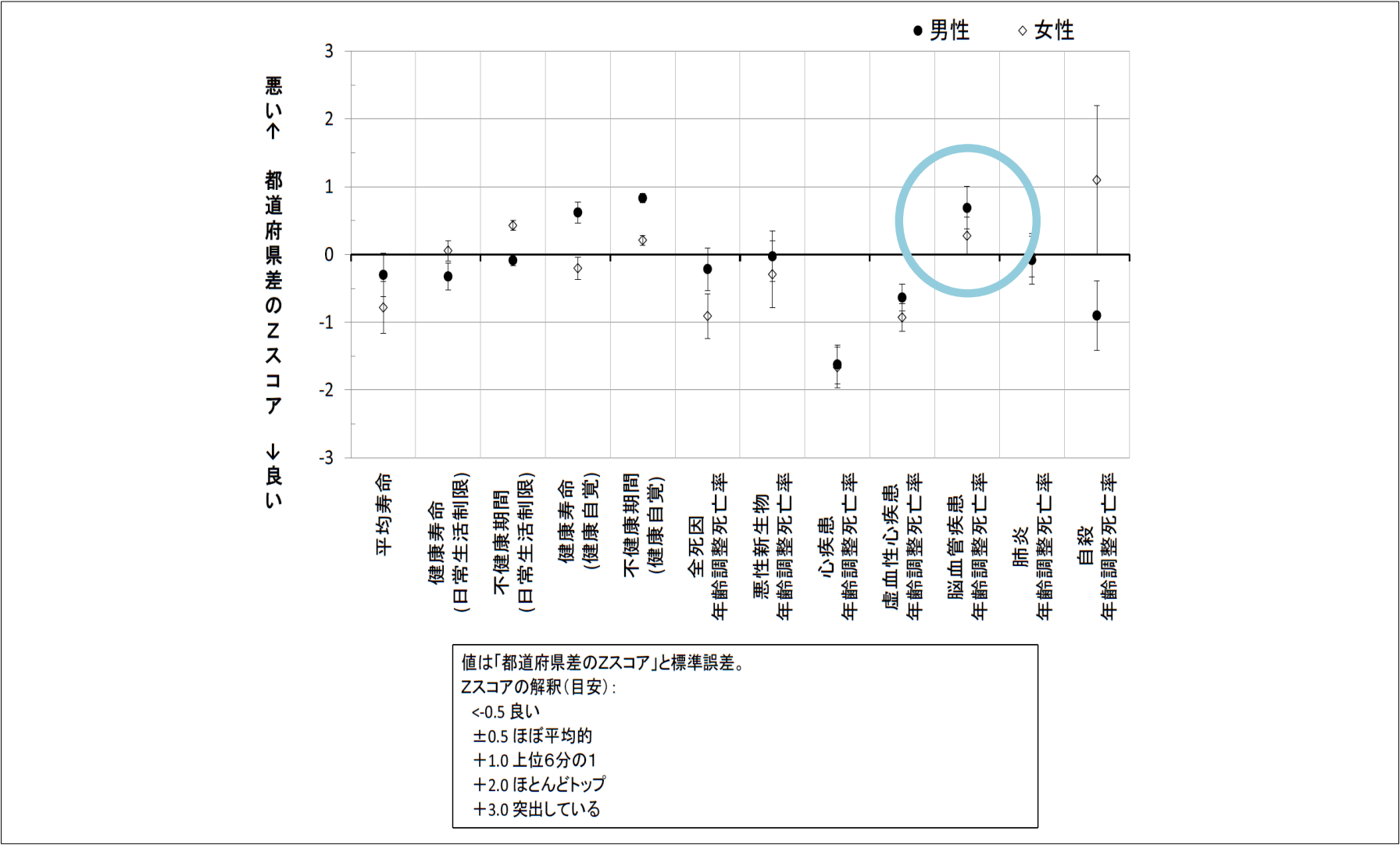
製造業(業態区分11～13)や医療・福祉(業態区分33～34)の被保険者が多い。

30歳代から40歳代に加入者構成が偏っている。

富山 支部 2. 健診結果データ、医療費データの分析

1 健診結果データ、医療費データの分析

(1)富山県__平均寿命・健康寿命・死因別年齢調整死亡率の特徴要約(平成22年度)

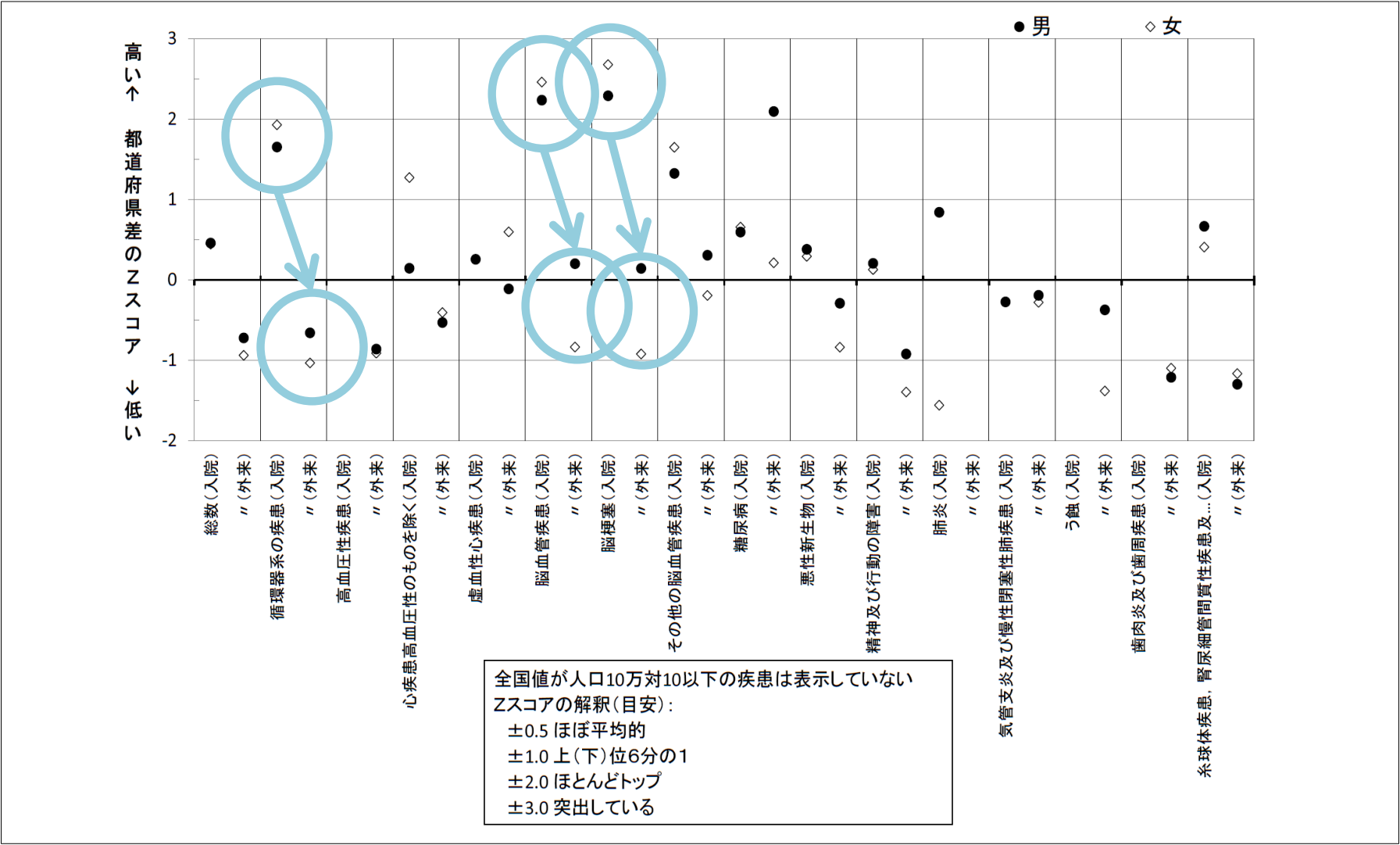


脳血管疾患の年齢調整死亡率が全国と比較して高い。 ➤ 脳血管疾患の罹患率の減少を目的とした事業が必要と考えられる。

富山 支部 2. 健診結果データ、医療費データの分析

1 健診結果データ、医療費データの分析

(2)富山県__年齢調整受療率(入院・外来)の特徴要約(平成23年度患者調査)

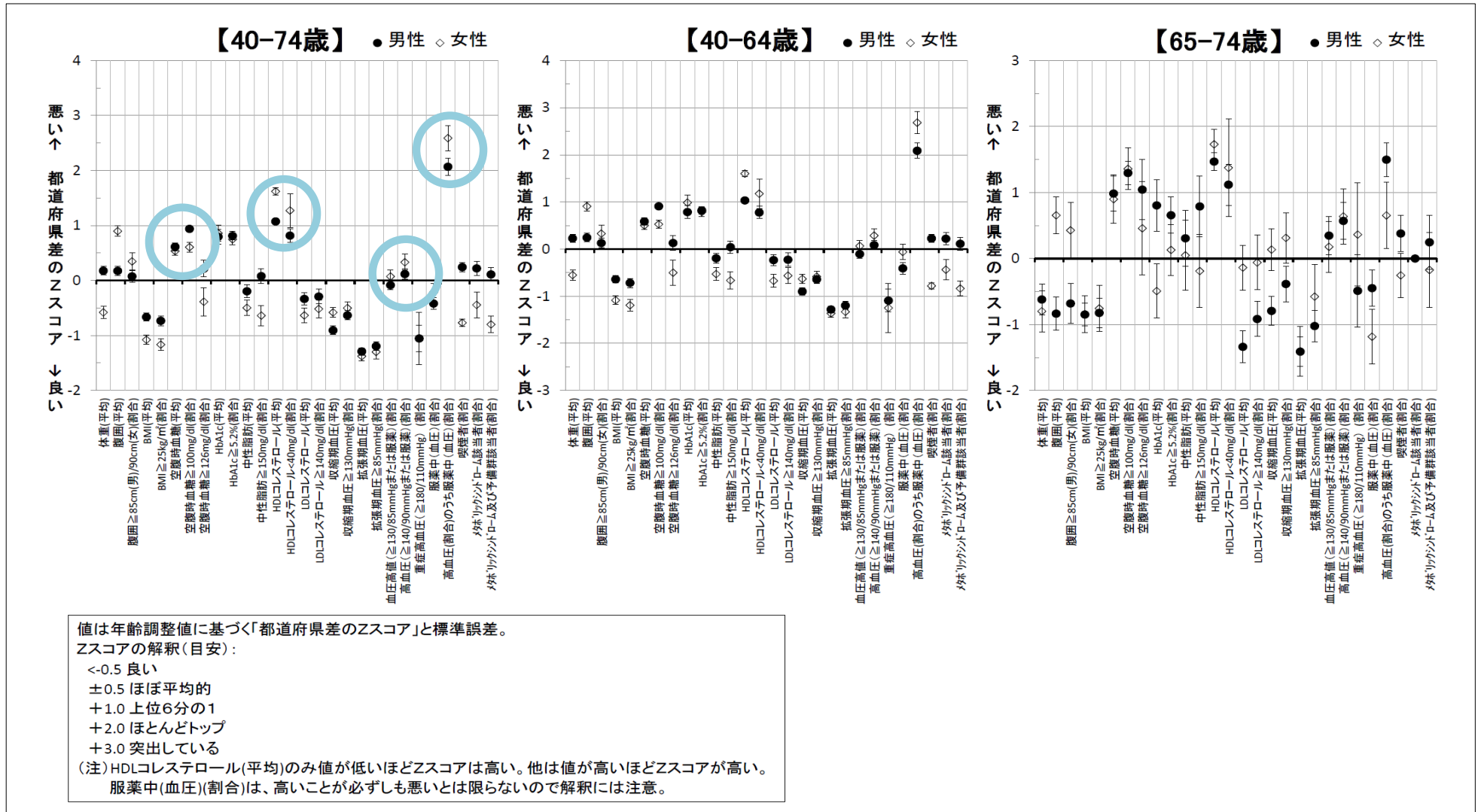


循環器系の疾患、脳血管疾患、脳梗塞における入院受療率が全国と比較して高い。 ➤ これらの疾患の罹患の原因となる高血圧等への対策が必要と考えられる。

循環器系の疾患、脳血管疾患、脳梗塞における入院外受療率が全国と比較して低い。 ➤ 受診勧奨対策等が必要と考えられる。

1 健診結果データ、医療費データの分析

(3)富山支部__支部別特徴の要約(平成24年度協会けんぽ一般健診)



高血圧者(≥140/90mmHgまたは服薬)の割合が全国と比較して高い。 ➤ 脳血管疾患等の死亡率、入院受療率と関連があるのではないか。

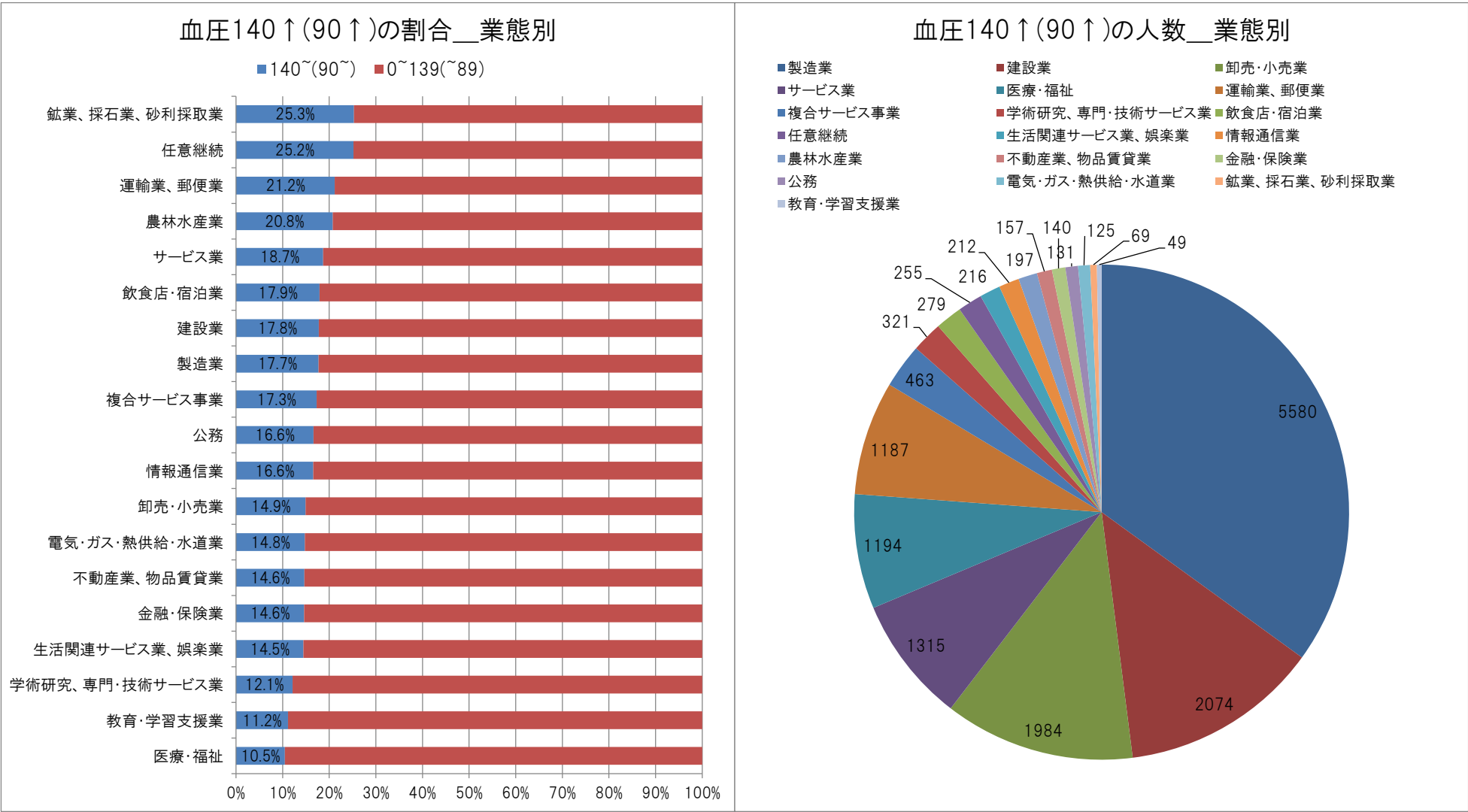
高血圧の者のうち服薬中の者の割合が高く、全国との比較でも突出している。(男性2位、女性1位) ➤ 原因は不明。脳血管疾患対策と併せて対策を検討する必要がある。

高血糖者($\geq 100\text{mg/dl}$)の割合、低HDLコレステロール者($< 40\text{mg/dl}$)の割合が全国と比較して高い。

富山 支部 2. 健診結果データ、医療費データの分析

1 健診結果データ、医療費データの分析

(4)富山支部__業態(大分類)別有所見率__血压(平成24年度協会けんぽ一般健診)



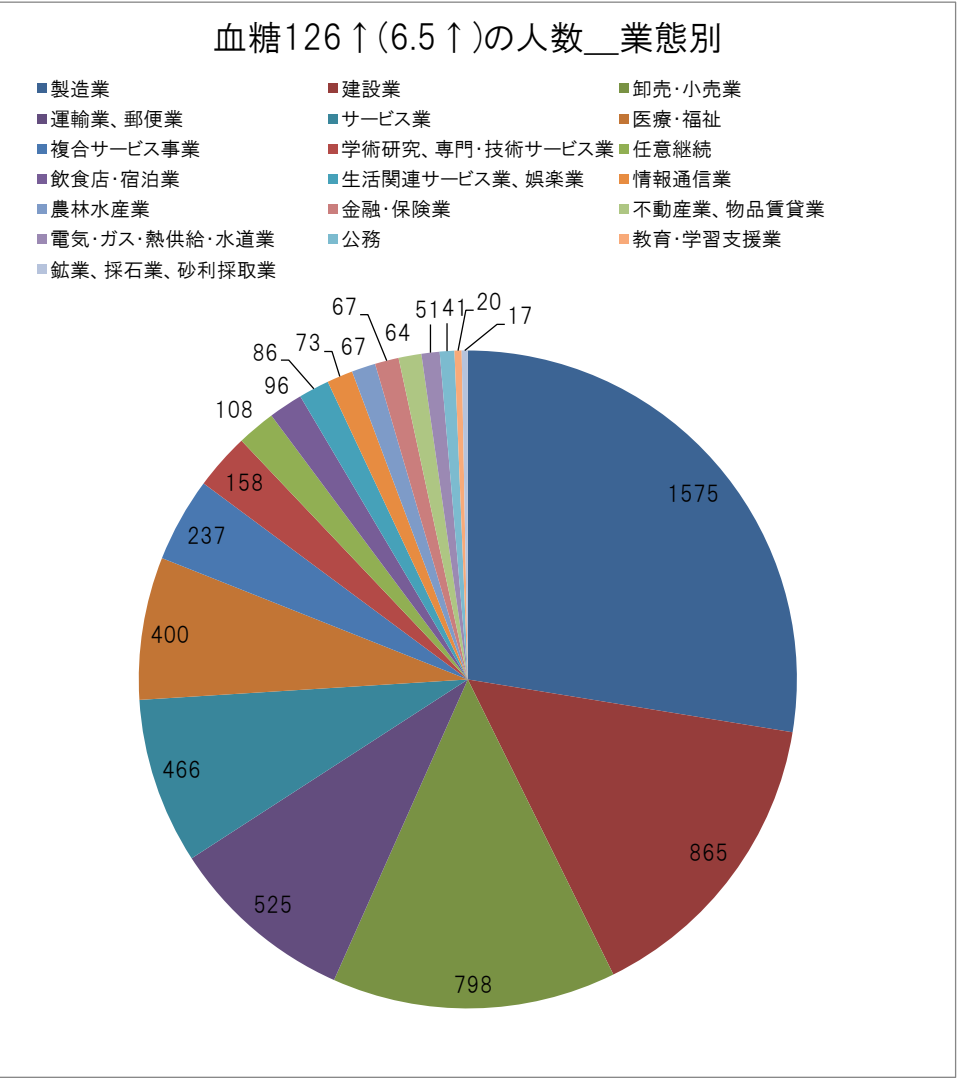
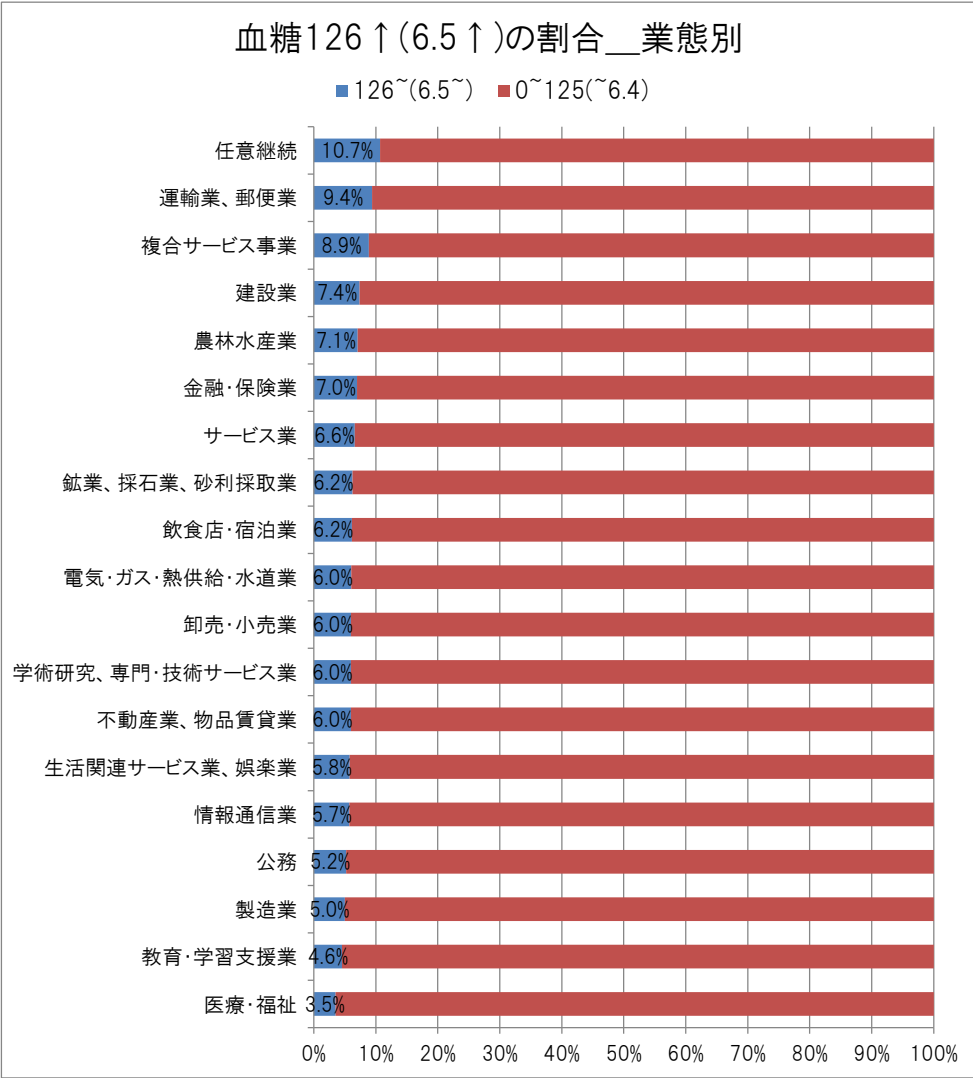
高血圧者割合が最も高い業態は鉱業、採石業、砂利採取業である。 ➤ 高血圧者が69名と少数のため、対象とした場合の事業規模が小さく、県全体への波及効果は薄い。

高血圧者が最も多い業態は製造業である。 ➤ 高血圧を事業対象とした場合に、事業規模を考慮すれば、最も望ましい業態と考えられる。

富山 支部 2. 健診結果データ、医療費データの分析

1 健診結果データ、医療費データの分析

(5)富山支部__業態別有所見率__血糖(平成24年度協会けんぽ一般健診)



高血糖者割合が最も高い業態は運輸業、郵便業である。 ※任意継続被保険者は除く。 ➤ 高血圧者と比較すると事業規模が小さく、県全体への波及効果は薄い。

高血糖者が最も多い業態は製造業である。 ➤ 高血圧者と比較すると事業規模が小さく、県全体への波及効果は薄い。

着目した支部の健康課題	○富山県は、脳血管疾患による年齢調整死亡率が全国と比較して高い。 ○富山県は、循環器系の疾患、脳血管疾患、脳梗塞による入院受療率が全国と比較して高い。 ○富山支部は、高血圧の者のうち服薬中の者の割合が高く、全支部との比較でも突出している。(男性2位、女性1位) ○富山支部は、高血圧者(≥140/90mmHgまたは服薬)の割合が全支部と比較して高い。 ○富山支部において、被保険者数が最も多い業態は製造業である。 ○富山支部において、高血圧者数が最も多い業態は製造業である。 ○富山支部において、高血圧者割合が最も高い業態は鉱業、採石業、砂利採取業である。 ➢受診勧奨判定値である収縮期血圧140mmHg拡張期血圧90mmHg以上を対象とすることにより、他団体や他事業との相乗効果を得やすい。 富山県の健康増進計画は、高血圧者(140↑)がH22時点で19.0%、H32目標が14.2%となっている。 ➢高血圧且つ服薬者の割合が全国的に上位であり、高血圧者を減らすことは医療費を下げることに繋がる。 ➢製造業は就業者が多く、年齢層も広範囲に分布しており、若年者層への対策も同時に実行できる。また、外勤が少ないため特定保健指導の効率が良く、社員食堂など給食事業との協働ができれば効果が高いと考えられる。
上位目標 (成果目標)	製造業(業態区分6~14)で働く被保険者の高血圧者(収縮140mmHg ↑ or 拡張90mmHg ↑)の割合を下げる。 平成24年度 17.7%(5,580人) → H29 14.7%(4,634人)

下位目標(手段目標)		評価指標	平成27年度 下位目標の実現のための具体的な施策
1	加入者の意識が変わる 被保険者が生活習慣病を理解し、生活習慣を改善する。また、被扶養者が生活習慣病を理解し、生活習慣の改善に自身が取り組むとともに、被保険者に対し、生活習慣改善のための適切な支援を実施する。	健診受診率、保健指導実施率、保健指導中断率、血圧平均値、高血圧者の割合、高血圧者の服薬率、喫煙率、血圧に係る受診勧奨対象者数・受療率 等	電話勧奨業務委託(生活習慣病予防健診__未利用事業所__3,000社) 個別郵便勧奨(生活習慣病予防健診__未利用被保険者__製造業__4,000人) 出張健診(特定健康診査__がん検診同時実施含む__12会場) トップセールス(特定保健指導__未利用事業所) 広報(地域全体__疾病予防__新聞記事掲載__2回) 広報(地域全体__疾病予防__車検コラボ__1,000人) 広報(特定保健指導__運動習慣促進__運動施設紹介パンフレット__2,000人) イベント(地域全体__疾病予防)
2	事業主の意識が変わる 事業主が生活習慣病を理解し、従業員(被保険者)に対し、生活習慣改善のための適切な支援を実施する。	健診受診率、保健指導受入率、事業者健診データ取得率、業態別血圧平均値、業態別高血圧者割合、業態別高血圧者の服薬率、業態別喫煙率 等	事業主とのコラボヘルス(製造業__職場の健康づくり(健康経営))__3,000社) 健康づくりセミナー(健康保険委員__4会場__500社) こころの健康づくりセミナー(高岡地区__高岡厚生センター連携)
3	環境が整備される 関係機関が加入者や事業主へ生活習慣改善の支援を実施するために、必要な環境の整備を実施する。	連携事業の参加人数・回数・内容、アンケート回収率・回答結果、広報発信実績 等	支部分析情報発信・冊子刊行(医療費・健診結果分析) 事業所分析情報発信(事業所健康度診断の作成) 健康づくり等に関する事業所実態調査結果の発信(規模別・地区別分析) 地区別共同分析情報発信(富山市等との連携事業)